

2024年度 第5期研修生選考試験

問題

問1 次の(1)から(10)に記した骨格筋に関する記述で正しいものに○、誤りに×をつけなさい。(30点)

1. 仰臥位で両側の胸鎖乳突筋が働くと頸椎は屈曲する。
2. 息を吸い込む時は斜角筋も働く。
3. 小円筋が硬くなると肩関節の外旋動作が制限される。
4. 上腕二頭筋短頭は肩甲骨の烏口突起に起始する。
5. 腕橈骨筋は手関節背屈の補助筋として働く。
6. 多裂筋は頸部で最も発達している。
7. 大坐骨孔を横切る筋は梨状筋である。
8. 大腿直筋が収縮すると股関節は屈曲し膝は伸びる。
9. 半膜様筋が硬くなると膝関節の屈曲を制限する。
10. ヒラメ筋はアキレス腱に合流する。

問2 検査法と疾患との組み合わせで正しいものに○、誤りに×をつけなさい。(30点)

1. アレンテスト ——— 胸郭出口症候群
2. ホーキンステスト ——— 肩関節脱臼
3. ファレンテスト ——— 肘部管症候群
4. ウェーバーテスト ——— 難聴
5. エリーテスト ——— 腸脛靭帯炎
6. トレンデレンブルグテスト ——— 中殿筋マヒ
7. フィンケルシュタインテスト ——— バネ指
8. 膝蓋腱反射テスト ——— 脳血管障害
9. トンプソンテスト ——— アキレス腱断裂
10. ケンプテスト ——— 頸椎症性神経根症

問3 次の1～5の問いについて、該当する番号を一つ選びなさい。(10点)

1. 腹臥位で膝を曲げることができない大腿後側筋群の筋力はどれか。
 - (1) MMT 5
 - (2) MMT 4
 - (3) MMT 3
 - (4) MMT 2

2. 呼吸機能検査の「1秒率」で閉塞性換気障害が疑われるのはどれか。
- (1) 70%以下
 - (2) 75%以下
 - (3) 80%以下
 - (4) 85%以下
3. 「40点法（柳原法）」で重度の顔面神経麻痺が疑われるカットオフ値（病態識別値）はどれか。
- (1) 4点以下
 - (2) 8点以下
 - (3) 12点以下
 - (4) 16点以下
4. ABPI（足関節上腕血圧比）の検査で下肢閉塞性動脈硬化症が疑われるカットオフ値（病態識別値）はどれか。
- (1) 0.9
 - (2) 0.8
 - (3) 0.7
 - (4) 0.6
5. ブルンストロームの回復段階テストで共同運動が強く認められるのはどれか。
- (1) ステージ2
 - (2) ステージ3
 - (3) ステージ4
 - (4) ステージ5

問4 次の1～5の設問に答えなさい。（30点）

1. 足関節の内返し捻挫で最も損傷しやすい靭帯は（ ）である。
2. 手指の尺側偏位は（ ）の患者でよく見られる変形である。
3. 変形性股関節症患者の男女比は約1対7の割合で（ ）性に多い。
4. 令和4年国民生活基礎調査において、女性の「気になる症状」（自覚症状）で最も多いのは（ ）である。
5. 胃の調子を整える「六つ灸」で用いる経穴は膈兪、肝兪、（ ）兪である。
6. 天宗穴に刺入した鍼尖は（ ）筋に到達する。
7. 下関穴に刺入した鍼尖は（ ）筋に到達する。
8. 天柱穴に刺入した鍼尖はしばしば（ ）神経を刺激する。
9. 外側腋窩隙に刺入した鍼尖はしばしば（ ）神経を刺激する。
10. 脊髄神経後枝内側枝は（ ）関節を支配する。

小論文

鍼灸やマッサージの臨床で病態を把握する意義についてあなたの考えを 400 字以内で述べなさい。